

取扱説明書
&
簡単設置マニュアル



床置タイプ(ロング) 卓上タイプ(ショート)

神戸ブランド
ドリーム ウォーター
DreamWater

この「取扱説明書」は、設置前に必ずお読みください

設置前によくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

安全上の注意(必ずお守りください)

〈記号と意味〉

	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

〈図記号表示の説明〉

	感電注意	警告、注意を促す表示です。△の中や周りに具体的な警告内容が記されています。
	接触禁止	○に斜線は、してはいけない行為(禁止事項)を示す表示です。○の中や周りに具体的な禁止事項が記されています。
	アースを取付ける	必ずしていただきたい行為を示す表示です。 ●の中や周りに、具体的な指示内容が記されています。

本機は日本国内用に設計されています。規格の異なる海外では使用できません。

お手入れの仕方 感電防止のため電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

【 冷 温 水 レ バ ー 】 【 ボトル差込口、付近 】 【 本 体 】 【 背 面 部 分 】

清潔なふきんやキッチンペーパーなどを少し濡らして汚れをふき取ってください。
(汚れがひどい場合は市販のアルコール系衛生剤で消毒してください)



ボトル交換時に、たまり水を清潔なふきんや乾いたタオルなどで必ずふき取ってください。ボトルを差し込んである時は清掃できませんので必ず行ってください。
(汚れがひどい場合は、市販のアルコール系衛生剤で消毒してください)



清潔なふきんや乾いたタオルなどで汚れをふき取ってください。また、水を含ませたスポンジや柔らかい布をよく絞り拭いてください。
(汚れがひどい場合は、中性洗剤で洗浄し、洗剤分が残らないようよく拭いてください)

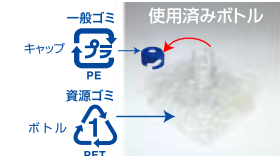


付着した綿ボコリなどを掃除機で吸い取った後、水を含ませた柔らかい布などをよく絞り拭いてください。



Q & A

Q1	冷水は出るけど、温水が出なくなりました。故障ですか？	Q5	使用済みボトルはどのように処理したらいいですか？
A1	故障ではありません。水の残量が少なくなると温水が出ない設計になっております。新しいボトルに交換してください。	A5	ご使用後の天然水ボトルは分別して「一般ゴミ」と「資源ゴミ」として処分していただけます。
Q2	お水の追加注文をしたいのですが？	Q6	長期外出するのですがこのままの状態で大丈夫ですか？
A2	契約をされた取次店にご連絡ください。発送は定期便と同じ発送単位となります。	A6	はい。電源は切らずにご利用ください。
Q3	サーバーのメンテナンスはどうすればいいですか？	Q7	冷水しか使わないので温水の電源を切っておいても大丈夫ですか？
A3	サーバーのタンク内部は衛生的に保たれております。外部の蛇口やボトルの差込口のお手入れを行ってください。	A7	必ず温水電源も入れてください。温水用タンク内にお水が入っておりますので衛生的によくありません。
Q4	お水の賞味期限はありますか？	Q8	お水が余って次回の定期便は停止したいのですが？
A4	直射日光のあたる場所を避け、未開封の状態で3ヶ月です。開封後は2週間以内にお飲みください。	A8	必ず定期便発送の1週間前までにご連絡ください。ご連絡の無い停止や受取拒否は受け付けておりません。



故 障 か な ! ? と 思 っ た ら

修理を依頼する前に次のことを確認してください。

現 象	原 因	対 処
冷水にならない。	電源プラグがコンセントから抜けている。 ヒューズが切れている。 ブレーカーが落ちている。	コンセントに差し込んでください。 ヒューズを交換してください。 ブレーカーを入れてください。
冷水ランプが緑色に点灯しているのに冷水が出ない。 (床置タイプのみ)	ボトルが空になっている。	多少ボトルに水が残っていても新しいボトルと交換してください。 (1ボトルに容量以上の水が充てんされています) 交換後40分しても冷えない場合は、取次店へご連絡ください。
お湯にならない。	温水スイッチが切(OFF)になっている。 電源プラグがコンセントから抜けている。 ヒューズが切れている。 ボトルの水が少なくなっている。	温水スイッチを入(ON)にしてください。 コンセントに差し込んでください。 ヒューズを交換してください。(必ず電源プラグを抜いて行って下さい) 新しいボトルと交換してください。
温水ランプが赤色に点灯しているのにお湯が出ない。 (冷水は出ている)(床置タイプのみ)	ボトルに水がない状態です。 温水タンクには、約1.5リットル程度入ってますが、新しいボトルを差さないと出ない仕組みになっています。	多少ボトルに水が残っていても新しいボトルと交換してください。 (1ボトルに容量以上の水が充てんされています) 冷水が出ていてもお湯が出なくなったら、ボトル交換の目安です。
水が漏れている。	本体の内部・外部のいずれから漏れている。 ●ウォーターサーバーのボトル差込口とボトルキャップの接続不備。 ●排水キャップがゆるんでいる場合は、締めてください。 ●ボトルの損傷。	先ずボトルホルダーを外し、電源プラグを抜いてください。 ●ウォーターサーバーのボトル差込口とボトルキャップをきちんと接続してください。(中ページ 設置の仕方を参照) ●背面の排水キャップがゆるんでいる場合は、締めてください。 ●ボトルに傷がある場合は、新しいボトルと交換してください。
ボトル交換後、冷水もお湯も出ない。	ウォーターサーバーのボトル差込口とボトルキャップの接続不備。	ウォーターサーバーのボトル差込口とボトルキャップをきちんと接続仕直してください。(中ページ 設置の仕方を参照)

※上記以外で不明な点などがございましたら、取次店へご連絡してください。

仕 様

商 品 名	ウォーターサーバー床置タイプ(L)	ウォーターサーバー卓上タイプ(S)	●材質：●冷水タンク/SUS304 ●温水タンク/SUS304 ●前面パネル/ABS樹脂 ●側面パネル/EGE ●冷・温水レバー/P・P
●商品寸法(mm)	D340×W335×H1,080 (ボトルホルダー装着時 H1,340)	D340×W350×H560 (ボトルホルダー装着時 H820)	●ヒーター消費電力：350W ●冷水タンク：3リットル ●冷水容量：6℃前後の冷水 20杯分 ●温水タンク：1.6リットル ●温水容量：87℃前後の熱湯 11杯分
●重 量	約19.0kg	約17.0kg	●定格電圧：AC100V/50～60Hz ●冷却方式：強制冷却式 ●ヒーター：バンドヒーター ●温度過昇保護装置：バイメタル(自動復帰型)
●電動機消費電力	80W	100W	※製品改良のため、予告無く仕様を変更する場合があります。

ご 使 用 に あ た っ て

！ 警告	
●水平な場所でウォーターサーバーが安定するように設置してください。 *振動や騒音・転倒の原因となります。	
●アースを確実に接続してください。 *感電・故障の恐れがあります。	
●キャビネットは、はずさないで下さい *製品を分解して内部にさわると感電するおそれがあります。	
●温水は高温のため、火傷に十分ご注意ください。 *安全装置がありますが、お子様が温水レバーに触らないように注意してください。	
●必ずレバーを手で押しながらコップなどの容器で受けてください。 *コップなどの容器で直接レバーを押すと割れてケガをする恐れがあり	
●ウォーターサーバーの清掃を行う場合は、電源プラグを抜いてから行ってください。 *感電をする恐れがあります。	
●電源はAC100V(50/60Hz)以外使用しないでください。 *火災・感電の原因になります。	

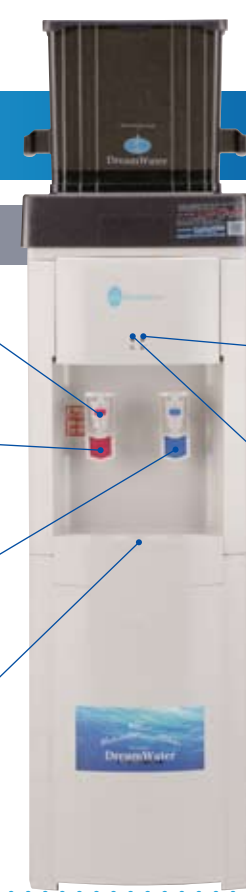
！ 注意	
●ウォーターサーバーが届いても1時間は電源を入れないでください。また、移動したときも同様です。 *冷蔵庫と同じで冷却触媒を安定させるための時間です。	
●ウォーターサーバーの背面と壁との間は15cm以上離して設置してください。 *熱がこもり機器の機能が低下する恐れがあります。	
●冷温水レバーの部分を持って移動させたり、持ち上げたりしないでください。 *破損したり、ケガをする恐れがあります。	
●ウォーターサーバーは室内専用ですので、直射日光や雨が当たらない場所に設置してください。 ●ストーブなど熱源の近くや機器に水がかかる場所には設置しないでください。 *機器の変形・機能の低下・漏電の原因になります。	
●初回は冷水・温水タンクが満タンに給水するまでは電源を入れないでください。 *故障の原因になります。	
●当社より配達されるボトルのみご使用ください。 *故障の原因になります。	
●電源コードの上に重いものをのせないでください。 *火災や感電の原因になることがあります。	

ウォーターサーバーの名称と働き

卓上タイプ (S)



床置タイプ (L)



安全装置

温水は赤いボタンを押し込みながら、レバーを同時に押し込まないと注水されません。

温水レバー

温水用レバーと赤いボタンを同時に押すとお湯が出てきます。

冷水レバー

冷水用レバーを押すと冷水が出てきます。

水受け皿

冷水とお湯を受ける容器を置くスペース、取り外しができます。

排水キャップ

底面にキャップがあります。

冷水ランプ

電源プラグをコンセントに差し込むと緑色に点灯します。

温水ランプ

電源プラグをコンセントに差し込み、温水スイッチを入 (ON) にすると赤色に点灯します。

背面

温水スイッチ (ON/OFF)

電源プラグをコンセントに差し込んだ後、スイッチを入 (ON) にします。
(温水タンクの水は約40分後、87℃前後のお湯になります)

(ON) は、入り
(OFF) は、切りの意味です。

電源プラグ

電源プラグをコンセントに差し込むと同時に冷却機能が作動します。
(冷却タンクの水は約40分後、6℃前後になります)

※電源プラグは、給水後に差し込みます。
(初回のみ)

ヒューズ

過電流などからウォーターサーバーを守ります。

排水キャップ

★アースは、コンセントのアース端子部分に確実に接続してください。またご使用中の電化製品のアースと一緒には共有接続しても大丈夫です。
ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線とは共有接続しないでください。

ボトルホルダー

上蓋

ボトルの出し入れのとき以外は、蓋をしておきます。

持ち手

ボトル

密閉シール

ボトルホルダーにセットするとき、必ずシールをはがします。

ボトルキャップ

PE樹脂製 (ポリエチレン)

天然水ボトル

PET樹脂製 (ペットボトル)

分別して処分できます。

ボトルキャップは燃えるゴミで処分できます。天然水ボトルはリサイクル可能なPET素材を使用しておりますので資源ゴミとして処分をお願いいたします。

※取り外しの際に指などを挟まないよう注意してください。

付 属

ヒューズ…………… 1 個

設置の仕方

①ウォーターサーバー、②ボトルホルダー、③水は個別に配送されます。①②③がすべて揃ってから設置をしてください。

1

段ボールからボトルを取り出します。



2

ボトルキャップの密閉シールをはがします。



3

安定した台などにホルダーを置き、ボトルの取っ手とボトル口を持ってホルダーにセットしてください。



4

ボトルホルダーの開口部にはまるよう、垂直にセットします。



5

ボトルホルダーの持ち手を持って、ホルダーごとボトル差込口に合せて垂直にセットします。

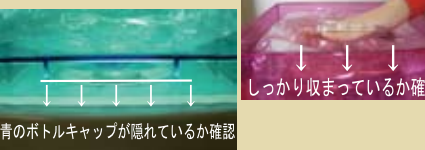
(その際、ボトルホルダーのシールが正面に)



※注意※
天然水ボトルだけを直接交換したりホルダーを垂直にセットしなかった場合、温水の出が悪くなったり、水漏れの原因となります。

6

本来なら水の重みで差込棒にきっちり刺さるのですが、うまく刺さらない場合は横からブルー色のボトルキャップが見えなくなるまで、差込みます。



青いキャップが見えている場合はしっかり上から押さえる事でセットできます。

7

上蓋をし、ボトルから本体のタンクに給水される音を確認します。
(約5分でタンクは満タンになります)



8

冷温水が蛇口から出ることを確認してください。温水は空気抜きのため水がでるまで多少時間がかかります。
(初回のみ各コップ2杯程度)



9

給水されたことを確認後、電源プラグをコンセントに差し込みます。

(床置タイプのみ冷水ランプが緑色に点灯します)



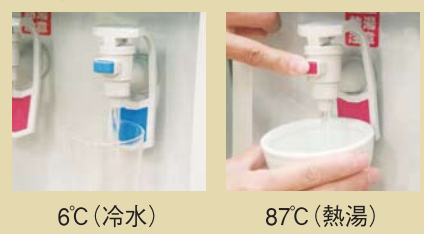
10

背面の温水スイッチを入 (ON) にします。
(床置タイプのみ温水ランプが赤色に点灯します)



11

約40分後には、冷水、お湯とも使用できます。



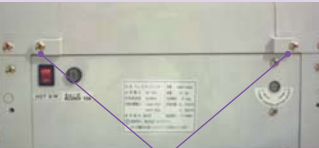
2回目からはボトル交換だけでOKです。

設置の仕方①～⑦の繰り返し

設置前の確認をしましょう！

1

まず最初に、冷温水器の背面部分にあります小窓パネルをつないでいるネジがありますのでご確認ください。
確認できたら、プラスドライバーでネジを左回しにして外してください。小窓パネルを戻す時は、きっちりお締めください。



内側のネジを左回しにして外してください

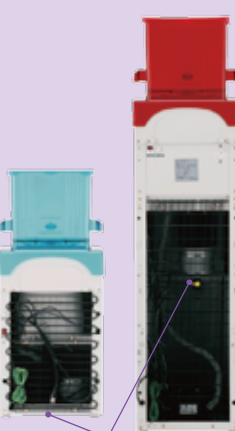
2

次に小窓パネルをゆっくりと下に押し下げて外してください。無理に引張ったりしますと破損の恐れがありますのでやめてください。給水ホースがあることを確認してください。しっかりと給水口と給水タンク (冷水タンク) とが繋がっているか確認してください。給水ホースがねじれていたり折れ曲がっていないか確認し、調整してください。また、給水タンク (冷水タンク) の蓋がきっちりとはまっているか、ホースの留め金具がしっかりついているかも同時に確認し、調整してください。



給水ホース 給水タンク (冷水タンク)

冷温水器の運送途中で、ネジの緩みやホースが外れたりする場合があります。その場合、設置時に水が漏れたり、異音がしたり、漏電・故障等の原因となりますので必ずご確認ください。



排水口キャップ

3

冷温水器 (床置タイプ) 背面部分のコンデンサー (網部分) から、温水タンクの排水口が出ていますので、そのキャップがしっかり締まっているかを確認してください。
(卓上タイプは底面にあります) この排水口は基本的に長期間のご利用停止や引越などの移動をする場合に、いったん排水するためのキャップですのできっちり締めておいてください。緩んでいますと水漏れの原因となります。



写真: 床置タイプ
時計回りに回しますと締まります。
※卓上タイプは底面にあります。

正しい使い方

【冷水・温水を出すとき】

温水は、最初に上部にある赤いボタンを押しながら下のレバーを押すことで温水が注水されます。冷水は、レバーを押すだけで注水されます。(レバーが戻る時の反動でコップが割れる恐れがあります)



熱湯に注意

【安全装置】

温水レバーを押さえるだけでは、注水されません。温水レバーを押さえ、その上のボタンを同時に押し込むことで注水されます。



【水受け皿】

写真 (下) のように容器の手前の穴に親指を差し込み手前に引くと簡単に取り外すことができます。
(中性洗剤で洗浄し、よくすすいでください)



ボトル交換の目安と注意点



内部図面

●空になったボトルは、ボトルホルダーに入れたままウォーターサーバーから引き抜いてください。絶対にボトルのみを抜かないでください。水漏れの原因になります。
●交換時には電源と温水スイッチは切らないでください。
●ボトルホルダー内の水が残っていても、お湯が出なくなったときは水の交換の目安です。この時冷温水タンク内にはそれぞれ約1.5ℓほど残水しております。初回はボトルの水の減りが早いと思われますが、実際の使用量は約9ℓです。冷水はそのままでご利用いただけますが、温水は次のボトルを差さないと出ない仕組みになっておりますのでご注意ください。2回目以降は初回のような減り方はしませんのでご安心ください。

蛇口の清掃方法（スクエアタイプ）

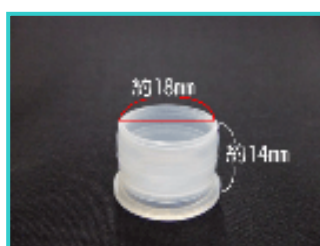
①逆止弁が外れていないか確認し、ボトルを抜いてください。

逆止弁とは、ボトルを抜いた際、差込穴からボトル内の水が漏れる事を防ぐ為の弁です。
ボトルの中を覗いて、水の中に逆止弁が浮いていないか確認してください。

※ 万が一逆止弁が取れていた場合は、ボトルを取り外さないで下さい。

取外した場合、垂直落下の滝のようにボトルから水が漏れます。

取れていた場合は、冷水蛇口からボトルの中のお水を出し、空になってからボトルを抜いてください。



←この部品が水の容器の中に浮いていると逆止弁が外れています。

②蛇口から水を出なくなるまで出してください。

※冷水、温水共に取り外しをされる蛇口から水を出して下さい



③蛇口を反時計回りにまわし、蛇口を取外してください。



④取外した蛇口を、ブラシや漬置き洗剤等で清掃してください。

※蛇口の清掃は、ボトル交換の際に行うことがお勧めです。

何か不明な点がございましたらフリーダイヤルまでご連絡くださいませ。

Tel0120-719-464

神戸ブランド
ドリーム
DreamWater
ウォーター